

65
2025.2

株式会社 菅原組 社報



おかげさま



◎ 現場レポート

松川3号 配水管布設工事

◎ 令和6年度

北海道水産土木技術研修会 ICT活用施工事例講演

◎ 社員インタビュー

◎ NETIS登録

◎ スポーツエールカンパニー2025認定

◎ 社員研修

◎ 健康情報

「からだにやさしいお酒とのつきあい方」





CHECK!
Construction Site Report

現場レポート



今回の
レポーター



現場代理人 兼 主任技術者
よない ゆうや
米内 裕哉

【工事名】

松川3号 配水管布設工事

【工事場所】 函館市松川町19番地から24番地

概要

松川町の古い水道管を新しいものに入れ替える工事を行います。

工期

令和6年10月29日～
令和7年3月27日まで

施工

（株）菅原組

■ 水道管工事の必要性

本現場は水道管として使用しているダクタイル鋳鉄管の布設工事となります。布設工事とは、道路に埋設された古い水道管を新しいものに入れ替える工事のことです。道路内に埋設された配管は経年劣化し、老朽化した配管は地震などの際に破裂しやすくなります。もし破裂してしまうとアスファルトの亀裂から水が噴出して周辺が冠水してしまうほか、破裂した部分から配管内に汚泥が入り込み水が濁ってしまうなど、その影響は広範囲に及んでしまいます。最近では水道管の老朽化による道路陥没事故もありました。こうした水道管の事故を未然に防ぎ、安心して水を使える環境を整えるためにも水道管の布設工事は欠かせないのです。

本現場は全長125m、道路幅の狭い住宅街での工事ということで、近隣住民の方には事前にビラ配りなどして周知に努めました。周囲には電柱や物置、外壁などの構造物が多く、人や車の往来もあるので毎朝の朝礼で安全対策について周知し、ガードマンの方には往来する車や人の安全確認を徹底してもらい、接触事故等を防ぐ安全策をとっています。



▲ 今回の施工場所



冬の工事は特に天候に左右されます。雪が降ったり、道路が凍ったりすると工事の前に除雪や氷割りの作業をしなければならないため、工期の管理が難しいです。

◀ 除雪・氷割り

施工の流れ



現場代理人を務めて



入社5年目となり初めて現場代理人を任せてもらいました。今回の発注者は函館市企業局なのですが、発注者とのやりとりや提出書類の作成を先輩にもチェックしてもらいながら行うことができました。

原価管理を行うことで全体の流れをつかむことができ、現場代理人としてのステップを踏むことが出来たのではないかと思います。これから1級土木管理技士の資格を取得することを目標に、より大きな現場を任せてもらえるように頑張っていきたいと思えます。

現場の空気づくり

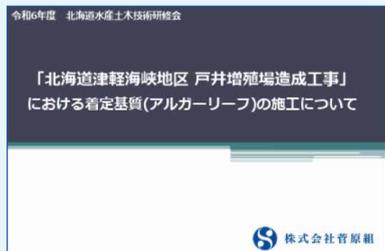
現場では話しやすい雰囲気を作るよう心がけています。分からないことを質問できずに時間がかかるくらいなら、先輩に聞いて解決した方がよいと思っているので、壁を作らない、質問しやすい環境作りが大切だと思っています。ハラスメントに気をつけつつ、それでも馴れ合いになってしまうと事故に繋がる現場なので常に緊張感をもって業務に当たっています。

水産土木工事における
ICTを活用した施工事例講演



1月28日(火) 場所:かでの2・7(札幌)

北海道水産土木技術研修会



令和5年度に施工した「北海道津軽海峡地区戸井増殖場造成工事」について北海道水産土木協会より講演依頼を受け、1月28日(火)札幌で開催した「北海道水産土木技術研修会」にて当工事の現場代理人である福原直樹さんが登壇しました。講演のテーマは「水産土木工事におけるICTを活用した施工事例について」。当工事の概要や施工計画における検討事項、施工上の課題と改善・工夫、ICT技術をどのように活用し生産性を向上させたかについて詳細に説明しました。



福原直樹さんより

資料作成にあまり時間がなく、緊張しながらの講演でしたが、参加されていました北海道水産林務部の皆様方からは「解り易く勉強になった」とのお言葉をいただきました。菅原組のPRになったかと思えます。





社員インタビュー

第十すがわら号で甲板員を務める佐々木さんは東日本大震災を機に菅原組へ入社されました。

そんな佐々木さんの仕事観について聞いてみました。



第十すがわら号

株式会社 菅原組

(ささき まさとし)

佐々木 優利



第十すがわら号

入社のきっかけは？

出身が岩手県で前職は時計の製造をしていました。2011年の東日本大震災の時に菅原組が岩手県で復興事業のため人員を募集していることを知り、3年ほど現地で主に消波ブロックの製作をしていました。

その後、菅原組が復興事業を終えて戻る際に一緒に松前へ移住しました。

入社してよかったと思うポイントは？

人生が良い方向に変わったので感謝しています。結婚もでき家族ができました。社員の声が届くところも良い会社だと思います。海の上だと携帯の電波が届きにくかったりWi-Fiが弱かったりしていたのですが、衛星を利用したインターネット通信サービスのスターリンクを導入していただき、通信の環境が格段に良くなりました。

災害時のネット環境、通信も大切なので社員のことを大切に思ってもらえていると感じています。

どのような役割を担っていますか？

主にロープとりの作業を担当しています。作業船が岸壁に接岸する際に作業船と岸壁の橋渡しとなる小型船に乗り作業します。船舶の安全な入出港を支える重要な作業です。

また、去年の10月頃から炊事係も担当しています。アレルギーや好き嫌いを事前にチェックして、出来る限りその人に合ったものを提供するようにしています。

職場の雰囲気は どうですか？

仲が良く良い雰囲気です。他の地域に行ってもみんなで少しずつお金をためて一緒にご飯を食べに行ったりしています。

仕事をする中で大切にしていることは？

周りの人の考えや行動を自分も意識的に考え、連携をとるようにしています。周囲を見渡す力、チームワークがとても大切です。

趣味は何ですか？

色々な地域に行けるので食べ歩きは好きです。競馬も好きなので、家族で函館競馬場へ出かけたりもします。子どもも楽しめる施設があるのがいいですね。

これからの目標は？

今の業務のスキルアップを図り作業効率を上げていきたいと思っています。また、業務は基本的に担当別になっているのですが、他の人の業務もフォローできるようにしていきたいと思っています。



超高輝度蓄光式汚濁防止膜

「アルファ・グリーンアイ」が NETISに登録されました!



通常時



暗所時

菅原組が提案、新広商事と共同開発した汚濁防止膜フロートに超高輝度蓄光材「アルファ・グリーンアイ」を取り付けた新技術が国土交通省の新技術情報提案システム (NETIS) に登録されました。
(登録番号HKK-240002-A)

【菅原工務部長より】

この度菅原組の新技術「アルファ・グリーンアイ」がNETISに登録されたことを大変嬉しく思います。海洋土木北海道NO.1を目指す菅原組として、海に関わる新技術を考え、認定されたことで当社の技術力を多くの方にPR出来ると思います。

今回申請に当り、外部機関に頼らず、自社で発案から登録申請作業まで実施しました。認定に至るまで約1年にわたり、関係各社との協議、資料作成・修正、歩掛作成など、藤本次長始め多くの方々にサポートいただきました。有難うございます。この「アルファ・グリーンアイ」の活用によって夜間作業等における船舶航行が安全に行われることを期待します。



北海道建設新聞 2025年2月4日掲載
※北海道建設新聞社より掲載許可済

NETISとは

新技術情報提供システム「New Technology Information System」の略で、民間企業が開発した新技術を、誰でも閲覧・検討できるように国土交通省が整備し、データベース化したものです。平成13年度からインターネットで一般にも公開。有用な新技術の情報を誰でも容易に入手することが可能です。

NETISに登録されると、国及び地方公共団体、施工業者、コンサルタントなどに情報が提供されます。そのことによって開発した技術の活用機会が増えていきます。施行者側は国の「総合評価落札方式」において、NETIS登録技術を使った技術提案を行うことで、技術評価点の向上が見込めます。

スポーツエールカンパニー 2025認定

昨年に引き続き菅原組は「スポーツエールカンパニー」に 認定されました

認定は全国で1,491社、うち道内36社、うち函館市内は1社だけです。
今後も従業員の健康増進のためにスポーツ活動の促進に積極的に取り組み、継続して認定されるように活動していきますのでご協力をお願いします!

〈スポーツエールカンパニー〉とは

従業員の健康増進のためにスポーツ活動の実施等に向けた積極的な取り組みを行っている企業のことです。審査基準を満たした企業をスポーツ庁が認定し、従業員の健康管理を考え積極的に取り組んでいる企業の社会的評価の向上を図ります。



社員研修

講師：(株)クラーク総研 代表取締役 前田 正秀
コーディネーター：(株)クラーク総研 コンサルタント 渡辺 七子
事務局：(株)クラーク総研 リーダー 王 爽

令和6年度 ガバナンス強化セミナー (WEB)

2月7日(金) 9:00~12:00 (全役員及び社員対象)

テーマ よりよい組織風土をつくるためにハラスメントとコンプライアンス違反を防止し、ガバナンスとマネジメントを強化する

- ねらい**
- ① ガバナンス・コンプライアンス・ハラスメントについて理解を深める
 - ② 組織の一員としてあるべき姿・基本を再確認する
 - ③ マネジメント・コミュニケーション強化手法について学ぶ
 - ④ 海洋土木北海道No.1を目指し、全社一丸で組織風土強化に取り組む



富澤康太さんより

今回初めてガバナンス強化セミナーに参加させていただきました。初めてのWEB受講ということもあり少し不安もありましたが、「ガバナンス」とは何か、組織としてのあり方や業務上のコミュニケーションの取り方等多くの事を学ぶことができました。また、職能・技能は経験や努力次第で伸ばせるものであり、人間力等の態度能力を高めることが最も人材力強化につながるというお話がとても印象に残りました。今回の研修で学んだことを念頭に置いて、これからも「菅原組」という組織の一員であることを自覚して業務に従事しようと思います。

「新時代に向けた組織風土づくり研修会 (若手社員対象)」

2回目 2/13 会場：函館市亀田交流プラザ

目的 さらに強く・明るく・元気な菅原組に向け、一人ひとりが成長し、菅原組の善さを100年後まで持続させるための共通認識を行う

学ぶポイント

- これからの建設業社員に求められること・あるべき姿
- 会社、組織の一員としての思考と行動 (再確認)
- 仕事における適切なコミュニケーションと実践策
- 海洋土木北海道No.1にふさわしい風土づくりの課題と改善策づくり
- 菅原組社員としてのキャリアビジョンと自己革新プランづくり
- 善いことを持続させるための手法そして風土への転換



飯塚さんより 5年後10年後のセルフマネジメントを行うため、具体的な数値の目標立てを行いました。公私共に今回立てた目標をもって生活し、今後の菅原組を担う人材になれるよう成長していきたいです。

「中堅社員研修会 (中堅社員対象)」 2回目 2/14 会場：函館建設業協会会館

目的 わが菅原組の未来を担う新人・若手に対する人材育成力とマネジメント力を強化し、海洋土木北海道No.1企業の社員としてふさわしい人材となり、これから100年後まで持続させるための共通認識を行う

学ぶポイント

- 自己認識力向上、自己革新
- 会社全体を考えたマネジメント力の習得 (現状認識・改善)
- 新人若手人材を伸ばし成長させるコミュニケーションの訓練と実践
- 海洋土木北海道NO.1企業にふさわしい人間力の強化
- 5年先を考えたチームビジョンの構築
- 善いことを持続させる中堅社員としての取り組み手法



鳴海さんより 同じ部署の部長、次長など大先輩方や他部署の方々と一緒に意見交換ができ、大変刺激的な講習でした!



健康ワンポイントアドバイス

からだにやさしいお酒とのつきあい方

皆さんはどのくらいの頻度でお酒を飲みますか？

兼好法師の徒然草の中にも「酒は百薬の長といへども、万(よろず)の病は酒よりこそ起(おこ)れ」と記されているように、適度な飲酒は健康的な効果をもたらすこともあります。毎日の晩酌や過剰摂取は生活習慣病をはじめとする様々な病気のリスクを高めます。



飲酒の適量

適切な飲酒量は純アルコール(お酒に含まれているアルコールの量)で20gとされています。男性では40g以上、女性では20g以上の純アルコール摂取は生活習慣病のリスクを高めます。

純アルコール量(g)

$$= \text{お酒の量(ml)} \times \text{度数(\%)} / 100 \times \text{比重(0.8)}$$

例1) 5%のビール(500ml) 1缶
 $500 \times 5 / 100 \times 0.8 = 20\text{g}$

例2) 12%のワイン(1杯120ml)
 $120 \times 12 / 100 \times 0.8 = \text{約}12\text{g}$

アルコールの健康障害

●がん

世界保健機関(WHO)が頭頸部がん・食道がん・肝臓がん・大腸がん・乳がんの原因となると認定しています。

●認知症

大量飲酒者には脳の萎縮が高い割合でみられ、認知症になる人が多いという調査結果が出ています。

●急性アルコール中毒 ●糖尿病 など

自分にあった飲み方で



お酒による身体への影響は年齢や性別、体質などによって様々です。無理のない範囲でお酒を楽しみましょう。

●年齢

体内の水分量や脳の発達状態により、高齢者・20代の若年層は特にアルコールの影響を受けやすくなっています。

●性別

女性は男性に比べ、体内の水分量が少ないことから、分解できるアルコール量も少ないとされています。

●体質

アルコール分解酵素の働きにも個人差があります。動悸、顔が赤くなるなどの症状が出る人もいます。

アルコールの分解を助ける!

おすすめの食材とおつまみ

飲酒前

空腹時はアルコールの吸収が速くなり肝臓に負担がかかりやすいため、飲酒前に食べ物をお腹に入れておきましょう。アルコールの吸収を穏やかにする、たんぱく質や脂質を含む食品を食べておくことがおすすめです。

例) チーズ、ヨーグルト、ナッツ など



飲酒時

肝臓の働きを助けるたんぱく質やタウリンが入っている食べ物がおすすめです。また、こまめに水を飲むことで脱水症状を防ぐこともできます。

例) 豆腐、えだまめ、しじみ など



「休肝日をつくる」「純アルコール20gまでの摂取にする」などのルールを決めて、節度のある適度な飲酒を心がけましょう!

参考

厚生労働省ホームページ
健康に配慮した飲酒に関するガイドラインについて (https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38541.html)
アルコールによる健康障害 (<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/alcohol-summaries/a-01>)
日本生活習慣病予防協会HP
ABCクッキングスタジオOP「肝臓をいたわるお酒の飲み方」



株式会社 菅原組 社報

おかげさま

Vol.65 2025年2月号

発行・企画:株式会社 菅原組
〒040-0076 北海道函館市浅野町4番16号
TEL:0138-44-3710 FAX:0138-62-3710

デザイン・印刷:株式会社 エルシープリント
〒040-0072 北海道函館市亀田町6番7号
TEL・FAX:0138-40-6686

編集後記



先日、夫が釣りに行き、「アメマス」を持ち帰ってきました。白い斑点が特徴で、これが水玉模様のようにとっても可愛い見た目をしています😊

この魚を人生で初めて食べてみました!ルイベにして食べましたが、正直な感想を言うと「淡泊で水っぽい」感じ…。後から調べてみるとアメマスは釣ること自体を楽しみ、すぐに海へリリースする人が多いのだそうです。見た目が美味しそうなのに残念です。

おすすめの調理法があれば教えてください🌟(五十嵐)



2025年函館マラソン エントリー開始!

2月18日(火)より「2025函館マラソン」のエントリーが始まりました。昨年は菅原組グループで12名がハーフに参加し、全員無事完走しました。今年も「フル」「ハーフ」の参加者を絶賛募集中です!走り終えた後の達成感は走った人でしか味わえません(^^♪是非一緒に走りましょう!!

※エントリー締切は4月18日(金)ですが、定員に達し次第メ切となります。昨年は事前に締切となりましたので参加を考えている方はお早めをお願いします!

はこだてマジックアワー商店街 in 菅原組

開催日:2月4日(火) 15:30~18:30

全然雪が降らないまま1月が終わり、今年は穏やかな冬だな~と思っていたら2月に入ってドカンと雪が降り始めました(+o+)
2月のマジックアワーも暴風雪で厳しい寒さの中での開催でした。残念ながら外での焚火はできませんでしたが、足を運んでいただいた皆様有難うございました。



次回は 令和7年3月4日 四

15:30~18:30
開催予定です

●場所:菅原組本社駐車場(浅野町4-16)
※車は空いているスペースにお停めください

お楽しみに